一般財団法人　GovTech 東京
令和８年度第４回理事会議事録

１　開催日時　　令和８年９月15日（火）　午後１時00分から午後１時15分まで
２　開催場所　　一般財団法人GovTech東京会議室
３　出席役員名　　宮坂学理事長、深井稔副理事長、井原正博業務執行理事、
中野啓太業務執行理事、畑中洋亮業務執行理事、
淺場理早子理事、米田惠美理事、葉山良子監事
※淺場理事はWeb会議システム（Microsoft Teams）による出席
４　決議事項

第１号議案　DX 推進に向けた協働事業実施に係る基本協定書に基づく業務の執行及び経費の支払等に関する年度協定書の改正及び締結について

第２号議案　2026 年度（令和８年度）収支予算の補正について

第３号議案　会計監査人の報酬額について

５　議事の経過の要領及びその結果
（１）通信状況、定足数及び議事録署名人及び議長の確認
開催に先立ち、web会議システムにより、各出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっており、出席者が一堂に会するのと同等の相互に充分な議論を行うことができる環境であることを確認した。出席者について、定足数を満たす出席があったので、開会を有効と認めた。
議事について、定款等の定めにより議事録を作成し、理事長及び監事が記名押印することを確認した。
議長は、定款等の定めにより理事長が務めることを確認し、議事に入った。

（２）第１号議案　DX推進に向けた協働事業実施に係る基本協定書に基づく業務の執行及び経費の支払等に関する年度協定書の改正及び締結について

（３）第２号議案　2026年度（令和８年度）収支予算の補正について
ア　説明及び質疑
第１号議案及び第２号議案について、関連する案件のため、事務局が資料に基づき一括して説明を行い、議長が意見等を求めたところ、以下の発言があった。
（発言要旨）
東京アプリにおける代理申請の仕組みの導入について、現時点では東京アプリ生活応援事業の一環として行い、将来的な継続については東京都と協議し検討する方針が示された。

イ　決議
決議は議案ごとに行う。第１号議案は、東京都との協定締結に関するものであり、法的に問題が

ないとしても、東京都副知事を兼ねる理事長は、特別の利害関係を有する者との疑念を抱かれる可能性があることから、団体運営の一層の公正性を確保するため、決議には加わらないこととし、副理事長が議長を務めた。議長が採決を求めたところ、全員一致で原案のとおり可決した。

続いて、第２号議案について再び理事長が議長を務め、採決を求めたところ全員一致で原案のとおり可決した。

（４）第３号議案　会計監査人の報酬額について

ア　説明及び質疑

事務局が資料に基づき説明を行い、議長が意見等を求めたところ、以下の発言があった。

（発言要旨）

過年度の監査実績が見積時間を超過していることから、今年度の見積時間の妥当性と、超過時の報酬の取り扱いについて意見交換を行った。事務局からは、資料提出方法等、過年度に時間を要した部分を改善し、可能な限り見積時間内に収める方針が示された。

一方で、超過分の追加請求に至った場合の単価や算定方法が定められていない点について、あらかじめ参考単価や協議方法を整理しておく必要性についても意見が示された。

イ　決議

議長が採決を求めたところ、全員一致で原案のとおり可決した。

議長は、以上をもって本理事会の議事を終了した旨を述べ、午後１時 15 分閉会した。

以上の議事のてん末を記録し、これを証するため記名押印する。

議長（理事長）　　宮坂　学

議事録署名人　　葉山　良子